

平成19年8月1日

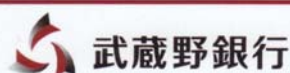
平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況（連結）について

武蔵野銀行（頭取 三輪克明）では、平成19年8月1日（水）、別添のとおり、平成20年3月期第1四半期（平成19年4月から6月まで）の財務・業績の概況（連結）を取りまとめましたので、お知らせします。

なお、本件につきましては、本日、東京証券取引所においても同時に発表しております。

以 上

報道機関からのお問い合わせ先
総合企画部 ALMグループ 武川・田上
TEL (048) 643-6468





平成 20 年 3 月期 第1四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 1 日

上場会社名 株式会社 武蔵野銀行 上場取引所 東証一部
 コード番号 8 3 3 6 (URL <http://www.musashinobank.co.jp>)
 代表者 役職名 取締役頭取 氏名 三輪 克明
 問合せ先責任者 役職名 執行役員総合企画部長 氏名 島雄 廣 TEL (048) 641-6111

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第1四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経 常 収 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第1四半期	22,235	(13.1)	5,851	(9.0)	3,787	(6.5)
19 年 3 月期第1四半期	19,647	(5.6)	5,364	(10.5)	3,554	(25.8)
19 年 3 月期	84,337		18,936		11,759	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第1四半期	110	08	—	—
19 年 3 月期第1四半期	103	29	—	—
19 年 3 月期	341	71	—	—

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第1四半期	3,361,372	167,081	4.8	4,855 88
19 年 3 月期第1四半期	3,183,181	155,044	4.8	4,505 15
19 年 3 月期	3,332,553	165,748	4.9	4,737 78

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

平成 20 年 3 月期の中間期及び通期の業績予想については、平成 19 年 5 月 23 日公表の数値から変更はありません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は2ページ【定性的情報・財務指標等】 4. その他をご覧ください。

業績予想は、現在当行が入手可能な情報及び現時点での判断、評価、事実認識に基づいた仮定を前提としております。実際の業績は、今後想定されるさまざまな要因(国内外の経済、株式市場等の状況変化)によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

【 経常収益 】

経常収益につきましては、貸出金利息の大幅増に加え、役務取引等利益も順調に増加していることから、前年同四半期末比 25 億円増加の 222 億円となりました。

【 経常利益 】

経常利益につきましては、業務粗利益の増加や経費の減少を主因として、前年同四半期末比 4 億円増加の 58 億円となりました。

【 四半期純利益 】

四半期純利益につきましては、経常利益の増加を主因として、前年同四半期末比 2 億円増加の 37 億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

【 貸出金業務 】

貸出金につきましては、県内地元企業及び個人等の借入ニーズに積極的にお応えするべく取り組みました結果、当四半期末の貸出金残高は、前年同四半期末比 2,144 億円 (9.5%) 増加し、2 兆 4,663 億円となりました。

【 預金業務 】

譲渡性預金を含めた預金等につきましては、お客様の利便性が高く地域に密着した営業基盤の拡充に努めましたことなどから、当四半期末の預金等残高は、前年同四半期末比 1,578 億円 (5.4%) 増加し、3 兆 753 億円となりました。

【 有価証券業務 】

有価証券につきましては、6,315 億円と前年同四半期末比 80 億円 (△1.2%) 減少いたしました。

なお、商品有価証券の当四半期末残高は、14 億円となりました。

【 自己資本比率の状況 】

自己資本比率は、連結ベースで 10.85%、単体ベースで 10.72%となりました。この比率は、国内指導基準である 4% を大幅に上回っており、財務内容は引き続き高い健全性を堅持しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今期は、中期経営計画「VALUE UP 21」の初年度にあたり、引続き、貸出の推進及び預り資産の販売増強に努め、収益面等に関しては計画通り進捗しておりますことから、平成 20 年 3 月期の中間期及び通期の業績予想については、平成 19 年 5 月 23 日公表の数値から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動)

該当ございません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当行では、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。なお、四半期財務・業績の概況に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

[簡便な手続きの内容]

貸倒引当金の計上基準

貸倒引当金につきましては、19年6月末時点の自己査定結果に基づく債務者区分の各対象残高に対し、前連結会計期間末(平成19年3月31日)で使用した貸倒実績率等を適用して算出しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税等の改正(所得税法等の一部を改正する法律平成 19 年 3 月 30 日法律第 6 号及び法人税法施行令の一部を改正する政令平成 19 年 3 月 30 日政令第 83 号)に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の「定率法」及び「定額法」に基づく減価償却の方法に変更しております。これに伴う損益の影響は軽微であります。

また、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産のうち、従来の償却可能限度額まで償却が到達している有形固定資産については、残存簿価を 5 年間で均等償却しております。これに伴う損益の影響額は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資 産 の 部)					
現 金 預 け 金	166,561	56,677	△109,883	△65.9	122,141
コーポレートローン及び買入手形	568	85,504	84,935	-	30,712
買 入 金 銭 債 権	16,407	23,699	7,292	44.4	23,281
商 品 有 価 証 券	786	1,468	682	86.8	638
金 銭 の 信 託	1,500	1,500	0	0.0	1,500
有 価 証 券	639,605	631,554	△8,050	△1.2	612,878
貸 出 金	2,251,885	2,466,345	214,460	9.5	2,440,258
外 国 為 替	1,363	2,723	1,360	99.7	1,731
そ の 他 資 産	48,372	49,149	776	1.6	57,249
有 形 固 定 資 産	34,817	34,353	△463	△1.3	34,458
無 形 固 定 資 産	3,976	3,141	△835	△21.0	3,352
繰 延 税 金 資 産	11,517	8,704	△2,812	△24.4	7,599
支 払 承 諾 見 返	24,846	15,467	△9,378	△37.7	15,260
貸 倒 引 当 金	△ 19,025	△18,918	107	0.5	△ 18,509
投 資 損 失 引 当 金	△ 0	△0	△0	7.7	△ 0
資 産 の 部 合 計	3,183,181	3,361,372	178,190	5.5	3,332,553
(負 債 の 部)					
預 金	2,898,645	2,982,949	84,303	2.9	2,961,412
譲 渡 性 預 金	18,850	92,374	73,524	390.0	65,574
コーポレートマネー及び売渡手形	6,174	10,343	4,169	67.5	10,388
債券貸借取引受入担保金	1,526	-	△1,526	-	-
借 用 金	33,999	26,846	△7,153	△21.0	27,593
外 国 為 替	182	94	△87	△48.0	128
社 債	-	18,000	18,000	-	18,000
そ の 他 負 債	31,795	35,760	3,964	12.4	55,226
賞 与 引 当 金	726	725	△0	△0.0	1,408
役 員 賞 与 引 当 金	-	20	20	-	77
退 職 給 付 引 当 金	5,734	5,719	△15	△0.2	5,763
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	-	319	319	-	302
利 息 返 還 損 失 引 当 金	-	26	26	-	26
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	5,655	5,642	△13	△0.2	5,642
支 払 承 諾	24,846	15,467	△9,378	△37.7	15,260
負 債 の 部 合 計	3,028,137	3,194,290	166,153	5.4	3,166,804
(純 資 産 の 部)					
資 本 金	45,743	45,743	-	-	45,743
資 本 剰 余 金	39,439	39,440	1	0.0	39,440
利 益 剰 余 金	50,282	60,226	9,943	19.7	57,470
自 己 株 式	△ 172	△215	△43	△25.1	△207
(株主資本合計)	(135,294)	(145,195)	9,901	7.3	(142,447)
その他有価証券評価差額金	8,875	11,260	2,384	26.8	13,409
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	1,287	806	△480	△37.3	210
土 地 再 評 価 差 額 金	6,971	6,956	△15	△0.2	6,956
(評価・換算差額等合計)	(17,135)	(19,023)	1,887	11.0	(20,576)
少 数 株 主 持 分	2,614	2,863	248	9.5	2,724
純 資 産 の 部 合 計	155,044	167,081	12,037	7.7	165,748
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	3,183,181	3,361,372	178,190	5.5	3,332,553

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第1四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第1四半期)	増 減		(参考)前期 (平成 19 年 3 月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
経 常 収 益	19,647	22,235	2,587	13.1	84,337
資 金 運 用 収 益	13,754	15,340	1,585	11.5	56,314
（うち貸出金利息）	(10,778)	(12,688)	1,909	17.7	(46,414)
（うち有価証券利息配当金）	(2,918)	(2,465)	△453	△15.5	(9,471)
役 務 取 引 等 収 益	2,818	3,048	230	8.1	11,207
そ の 他 業 務 収 益	358	462	104	29.0	3,046
そ の 他 経 常 収 益	2,717	3,384	667	24.5	13,768
経 常 費 用	14,283	16,383	2,100	14.7	65,400
資 金 調 達 費 用	742	2,230	1,488	200.5	4,905
（うち預金利息）	(237)	(1,592)	1,355	571.6	(2,886)
役 務 取 引 等 費 用	877	908	31	3.5	3,629
そ の 他 業 務 費 用	251	237	△14	△5.5	2,792
営 業 経 費	9,474	9,180	△294	△3.1	36,269
そ の 他 経 常 費 用	2,937	3,827	889	30.2	17,802
経 常 利 益	5,364	5,851	486	9.0	18,936
特 別 利 益	183	554	370	201.6	475
特 別 損 失	11	2	△8	△78.1	391
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	5,537	6,403	866	15.6	19,020
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,653	2,521	867	52.4	7,279
過 年 度 未 払 法 人 税 等 戻 入 額	—	—	—	—	△ 566
法 人 税 等 調 整 額	220	△48	△269	△121.9	330
少 数 株 主 利 益	108	142	34	31.7	217
四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,554	3,787	233	6.5	11,759

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 19 年 3 月 31 日残高	45,743	39,440	57,470	△207	142,447
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△1,032		△1,032
四半期純利益			3,787		3,787
自己株式の取得				△7	△7
自己株式の処分				0	0
土地再評価差額金の取崩					
株主資本以外の項目の当 四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計			2,755	△7	2,747
平成 19 年 6 月 30 日残高	45,743	39,440	60,226	△215	145,195

(単位:百万円)

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 19 年 3 月 31 日残高	13,409	210	6,956	20,576	2,724	165,748
当四半期中の変動額						
剰余金の配当						△1,032
四半期純利益						3,787
自己株式の取得						△7
自己株式の処分						0
土地再評価差額金の取崩						
株主資本以外の項目の当 四半期中の変動額(純額)	△2,149	596		△1,553	138	△1,414
当四半期中の変動額合計	△2,149	596		△1,553	138	1,333
平成 19 年 6 月 30 日残高	11,260	806	6,956	19,023	2,863	167,081

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4)セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成 19 年 3 月第 1 四半期)

	銀行業務 (百万円)	リース業務 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社(百万円)	連結 (百万円)
経常収益						
(1)外部顧客に対 する経常収益	16,871	2,134	642	19,647	—	19,647
(2)セグメント間の 内部経常収益	64	437	271	773	(773)	—
計	16,936	2,572	913	20,421	(773)	19,647
経常費用	11,989	2,466	598	15,054	(771)	14,283
経常利益	4,946	106	314	5,367	(2)	5,364

当四半期(平成 20 年 3 月第 1 四半期)

	銀行業務 (百万円)	リース業務 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社(百万円)	連結 (百万円)
経常収益						
(1)外部顧客に対 する経常収益	19,233	2,338	662	22,235	—	22,235
(2)セグメント間の 内部経常収益	74	360	276	711	(711)	—
計	19,307	2,699	939	22,946	(711)	22,235
経常費用	13,757	2,613	721	17,092	(708)	16,383
経常利益	5,550	85	217	5,853	(2)	5,851

(参考)前期(平成 19 年 3 月期)

	銀行業務 (百万円)	リース業務 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社(百万円)	連結 (百万円)
経常収益						
(1)外部顧客に対 する経常収益	72,080	9,793	2,463	84,337	—	84,337
(2)セグメント間の 内部経常収益	299	878	1,099	2,277	(2,277)	—
計	72,380	10,672	3,562	86,615	(2,277)	84,337
経常費用	54,009	10,227	3,439	67,676	(2,275)	65,400
経常利益	18,370	444	123	18,938	(2)	18,936

以上

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期決算 説明資料

(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

1. 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期損益状況 … (単体)

(1) コア業務純益 58億円

コア業務純益は、資金利益および役務取引等利益の拡大を主因に前年同四半期比4億円増加の58億円となりました。この結果、中間期予想113億円に対する進捗率は52%となり、計画どおりに推移しております。

(2) 経常利益 55億円

経常利益は、コア業務純益の拡大により前年同四半期比6億円増加の55億円、中間期予想101億円に対する進捗率では54%となり、計画どおりに推移しております。

(3) 四半期純利益 36億円

四半期純利益は、前年同四半期比1億円増加の36億円となり、中間期予想62億円に対する進捗率では58%と計画を上回っております。この結果、中間期業績予想は5月23日の公表計数と変更ありません。

なお、通期業績予想についても、同様に変更ありません。

(単位:億円)

	20年3月期 第1四半期	19年3月期 第1四半期	比 較	20年3月期 中間期 (予想)	19年3月期 中間期 (実績)
業 務 粗 利 益	148	144	4		281
資金利益	130	129	1		253
役務取引等利益	17	15	2		29
その他業務利益	0	△ 0	0		△ 1
うち債券5勘定戻	△ 2	△ 2	0		△ 6
経 費 (除く臨時処理分) (△)	91	92	△ 1		179
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	56	51	5		102
コア業務純益	58	54	4	113	108
一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 0	△ 0	0		1
業務純益	57	52	5		100
臨 時 損 益	△ 2	△ 3	1		△ 11
うち不良債権処理損失(△)	4	3	1		19
うち株式3勘定戻	0	△ 0	0		10
経 常 利 益	55	49	6	101	88
特 別 損 益	5	2	3		3
税引前四半期(中間)純利益	60	52	8		92
法人税、住民税及び事業税(△)	23	15	8		20
法人税等調整額(△)	0	1	△ 1		10
四半期(中間)純利益	36	35	1	62	61

(注) コア業務純益とは、業務純益に対し一般貸倒引当金繰入額と債券5勘定戻を加減調整したものの。

2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 … (単体)

金融再生法ベースの開示債権は、19年3月末比19億円減少し、663億円となっております。
不良債権比率につきましても、19年3月末比0.11%低下し、2.64%となっております。

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	平成19年6月末	19年3月末比	平成19年3月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	158	△ 5	163
危険債権	291	△ 1	292
要管理債権	214	△ 13	227
合 計 (開示債権額)	663	△ 19	682

	(単位:%)		(参考) (単位:%)
総与信に占める開示債権額の比率 (不良債権比率)	2.64	△ 0.11	2.75

(注) 上記の平成19年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

また、各開示区分の金額は、平成19年3月末から同6月末までの倒産・不渡り等の客観的な事実及び行内格付の変動等を反映させた同6月末時点での当行の定める自己査定基準に基づく各残高を記載しております。

なお、新たに「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

(参考) 債務者区分との関係

- | | | |
|-------------------|---|--|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | … | 実質破綻先、破綻先の債権 |
| 危険債権 | … | 破綻懸念先の債権 |
| 要管理債権 | … | 要注意先のうち、利払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権 |

3. 連結自己資本比率(国内基準) … (連結・単体)

19年6月末の自己資本比率(速報ベース)は、連結・単体ともに国内基準の4%を大幅に上回っております。

	平成19年6月末(速報値)		(参考) 平成19年3月末(実績)	
	連結	単体	連結	単体
自己資本比率	10.85 %	10.72 %	10.63 %	10.51 %
Tier I 比率	8.21 %	8.12 %	7.99 %	7.91 %

4. 預金等(預り資産)・貸出金の残高 … (単体)

(1) 預金等(預り資産)

譲渡性預金を含めた預金等の残高は、個人・法人預金いずれも増加した結果、前年同月比 1,571 億円 (年率 5.37%) 増加し、3 兆 8 1 6 億円となりました。
 預り資産残高は、合計で前年同月比 1,056 億円 (年率 29.97%) 増加し、4,579 億円となりました。

	(単位:億円、%)			(参考) (単位:億円)
	平成19年6月末	18年6月末比	年間増加率	平成19年3月末 (実績)
預金等残高	30,816	1,571	5.37	30,336
預金残高	29,862	836	2.88	29,650
うち個人預金残高	22,879	719	3.24	22,478
譲渡性預金残高	953	735	337.15	685
預り資産残高	4,579	1,056	29.97	4,304
投資信託残高	1,737	400	29.92	1,631
年金保険残高	906	280	44.73	845
国債残高	1,935	375	24.04	1,826
預金等・預り資産 合計	35,396	2,628	8.02	34,640

(2) 貸出金

貸出金残高は、引き続き中小企業向け貸出および住宅ローンを積極的に推進したことに加え、地方公共団体向け等の貸出も好調だったため、前年同月比 2,144 億円 (年率 9.47%) 増加し、2 兆 4,777 億円となりました。

	(単位:億円、%)			(参考) (単位:億円)
	平成19年6月末	18年6月末比	年間増加率	平成19年3月末 (実績)
貸出金残高	24,777	2,144	9.47	24,515
うち中小企業等貸出金残高	20,605	1,445	7.54	20,667
うち住宅ローン残高	7,618	547	7.73	7,498

(注) 中小企業等とは、資本金 3 億円(ただし、卸売業は 1 億円、小売業、サービス業は 5 千万円)以下の会社又は常用する従業員が 300 人(ただし、卸売業は 100 人、小売業は 50 人、サービス業は 100 人)以下の会社及び個人であります。

5. 時価のある有価証券の評価差額 … (連結)

時価のある有価証券の評価損益は 1 8 7 億円のプラス、うち、株式の評価損益は 2 4 5 億円のプラスとなっております。

(1) その他有価証券で時価のあるもの

	平成19年6月末				平成19年3月末(実績)			
	時 価	評 価 差 額	うち益	うち損	時 価	評 価 差 額	うち益	うち損
その他 有価証券	6, 171	189	283	94	5, 987	225	287	62
株式	645	245	252	7	638	240	248	8
債券	4, 562	△ 63	4	68	4, 383	△ 32	9	42
その他	963	7	26	18	965	17	29	11

(注) 平成19年6月末の「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額(償却原価法適用後)と時価との差額を計上しております。

(2) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	平成19年6月末				平成19年3月末(実績)			
	時 価	差 額	うち益	うち損	時 価	差 額	うち益	うち損
満期保有目的 の債券	108	△ 1	0	1	79	△ 0	0	0

(注) 平成19年6月末の「差額」及び「含み損益」は、帳簿価額(償却原価法適用後)と時価との差額を計上しております。

(3) 子会社・子法人等株式で時価のあるもの

該当ありません。

6. デリバティブ取引 … (連結)

(1) 金利関連取引

区分	種 類	平成19年6月末			平成19年3月末(実績)		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
取引所	金利先物	—	—	—	—	—	—
店頭	金利スワップ	51	1	1	68	0	0
	その他	—	—	—	—	—	—
	合 計	51	1	1	68	0	0

(注) ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2) 通貨関連取引

(単位:億円)

区分	種類	平成19年6月末		
		契約額等	時 価	評価損益
取引所	通貨先物	—	—	—
店頭	通貨スワップ	—	—	—
	為替予約	12	0	0
	通貨オプション	—	—	—
合 計		12	0	0

(参考)

(単位:億円)

平成19年3月末(実績)		
契約額等	時 価	評価損益
—	—	—
—	—	—
18	0	0
—	—	—
18	0	0

(注)ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

(単位:億円)

区分	平成19年6月末		
	契約額等	時 価	評価損益
取引所	—	—	—
店頭	25	△ 0	0
合 計	25	△ 0	0

(参考)

(単位:億円)

平成19年3月末(実績)		
契約額等	時 価	評価損益
—	—	—
—	—	—
—	—	—

(注)ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(4) 債券関連取引

(単位:億円)

区分	平成19年6月末		
	契約額等	時 価	評価損益
取引所	—	—	—
店頭	95	△ 0	0
合 計	95	△ 0	0

(参考)

(単位:億円)

平成19年3月末(実績)		
契約額等	時 価	評価損益
—	—	—
—	—	—
—	—	—

(注)ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(5) 商品関連取引及び(6)クレジットデリバティブ取引については該当ありません。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

総合企画部 ALM グループ 武川、田上
 電話番号 (048)643-6468